

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	4	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切になるよう常にスペース確保の工夫をしているが、突発的に何かが起こった時に部屋数が足りず(クールダウンできるスペース)困ることはある。</li> <li>・雨天時には狭く感じることもある</li> <li>・部屋にくぎりがない為、1人がうるさいと部屋全体がうるさくなる。静かに過ごしたい子も中にはいるかと思う為、そういう子の為の配慮も必要かと。</li> <li>・求人が間に合わないことが原因</li> </ul>
	2	職員の配置数は適切であるか	6	2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な数の人員を配置できるように工夫はしている。</li> <li>・少なすぎる。</li> <li>・求人が間に合わないことが原因</li> </ul>
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関のスロープ、階段の手すりがある。必要などころにはすぐに対処できるように今後もしていきたい。</li> <li>・バリアフリー化はされているが、階段の傾斜が急である</li> <li>・借りている建物の限界はある</li> </ul>
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体会の時などに、各自の意見を発表する場を設けている</li> <li>・毎日、昨日の振り返りをしてスタッフ同士で子どもたちの様子を共有し合い、支援の見直しや子どもたちの成長を確認している。また月一でスタッフ会を行い、より深く利用者さん理解(お子様、家庭、学校を含む)、支援について認識し合える機会を設けている。</li> <li>・意見を述べにくい環境である。</li> </ul>
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方々が安心してお子様を預けることができるように、今後も開いた支援をしていきたい。またわからないことがいつでも聞いてもらえるような関係性を築いていけるよう今後も努力したい。</li> <li>・アンケート調査はしているが、まだ集計はしていない。</li> </ul>
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公開しているかどうかはわかりません。</li> </ul>
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	0	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部評価は行っていない。</li> <li>・しているかどうかわからない。</li> <li>・この業界においてどの事業所も課題</li> </ul>
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人内で毎月研修は行っている。市で行われている事業所交流会にも参加し、様々な事業所の方とも意見交換をさせてもらっている。</li> </ul>
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の活動の振り返りをしっかり記録して支援計画に取り込むことができるように工夫している。また、保護者の方々とのお話に耳を傾け、困り事を話しやすいような関係性を築けるように努力している。</li> </ul>

## 適切な支援の提供

10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1	0	・ポータージプログラム、ヴァインランド適応行動尺度、日本感覚イベントリーでアセスメント、計画立案している。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	1	・当日の打ち合わせとして、支援に携わるスタッフが毎日考えている。 ・児発管が案を作成しスタッフで検討している。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	4	0	・どうしても固定化してしまう場合はスタッフであらためて考えたり、保護者の方に一度相談させてもらったりするが、本人の気持ちを中心に活動ができるようにかんがえている。 ・とは言っても子どもがその日の活動を決めるので、同じになることも多い。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	3	0	・長期休暇に関しては、活動場所を事前に話し合いで決め、細かい個々の支援に関しては長期休暇前に会議を行う。またこの期間が終わった後に反省会をしている。大きな出来事があった場合はその日のうちに共有し、次に繋げられるよう話し合う。 ・休日のプログラムはそれぞれの発達課題に合わせてお出かけ先を検討する。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	・発達の到達度で提案のプログラムを変える。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	1	0	・会議や長期休みの時等は、打ち合わせができていない ・長期休暇以外毎日打ち合わせをしている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	1	・その日に振り返りはできないが、翌日できるだけ話せるようになっている ・送迎後に振り返りを行っている。次の日にも振り返りをして、スタッフ全体が共有できるように工夫している。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1	1	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	0	・日々の情報から発達のマイルストーンを見いだすようにしている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	8	1	0	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	1	0	・主に児童発達管理責任者が参加させてもらっている。
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	2	0	・学校によっては下校時間の手紙を渡してくださるので助かっている。 ・学校側が拒むことがあるので十分とは言えない。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	5	2	・現段階では受け入れ体制が整っていない。 ・現在受け入れていないのではないかな。

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談員さんが入っていることが多いので、そちらから情報をいただいている。</li> <li>・不明</li> <li>・中高生対象なので就学前の施設とはない。</li> </ul>
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できるだけしている。</li> <li>・終了時サマリーを次の事業所に引き継ぎ会議を持つ</li> </ul>
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	1	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	2	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の公園には行っている。そこでは近所の子供達との交流が図れている。児童館へも都合が合えば遊びに行っている。</li> <li>・公園で交流があることがある</li> <li>・地域の小学生が遊びに加わることが時々ある。</li> </ul>
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	4	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加できる機会が設けられていない</li> <li>・春日井市の自立支援協議会は解散してしまったので参加できない。交流会などはコアな参加をしている。</li> </ul>
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時や忙しい方だとLINEのメッセージ機能を使ってお子様の状況や困っていることや悩みを教えてくださいます。</li> <li>・送迎時、計画面談時は積極的に聞き取り、アドバイスなどする。</li> </ul>
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	3	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な場合はやっている。(面談、本の紹介など)</li> <li>・保護者さんにADHD学習会などする。</li> </ul>
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援者側も日々勉強をしてなるべく応えられるようにはしています。</li> <li>・支援計画や困ったことが起きたときには積極的に声掛け、相談を行う。</li> </ul>
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もう少し参加率が上がるように努力したい。</li> <li>・開催してはいるが集まりがあまり良くない時がある</li> <li>・保護者同士の交流会はなかなか集まれるものができなく、課題である。</li> </ul>
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	2	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情はほとんどなく推移しているが、あったときはできるだけ素早く対応するようにしている。</li> </ul>
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	・聴覚、視覚、寡黙などのコミュニケーションの障害についてはコミュニケーションエイド、手話などを使うようにしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	5	・地域で行われている子ども行事には参加している。こちらから招待する行事はまだ行っていない。 ・地域の防災イベントに参加することがある。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8	1	0	・毎年見直し、配布しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	2	0	・もう少し回数を増やしていきたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	1	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	3	0	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1	1	